

公益社団法人私立大学情報教育協会

平成 29 年度第 1 回情報セキュリティ対策問題研究小委員会議事記録

I. 日 時：平成 29 年 7 月 11 日(火) 18:00 から 20:00

II. 場 所：私立大学情報教育協会 事務局会議室

III. 参加者：柴田担当理事 (Skype)、浜主査、高倉委員、満永委員、松坂アドバイザー、
岩本アドバイザー、立道アドバイザー、洞田アドバイザー
(事務局) 井端事務局長、野本 (記)

IV. 検討事項

(1) 私立大学における情報セキュリティ対策強化のための取り組み手順について

- ・ 「私立大学等を設置する学校法人等における情報セキュリティ対策の強化について (通知)」が、私学部長から発出されたことに基づき、私情協の立場として考え方や要素を例示し、大学として何らかの対策強化が行えるよう、「私立大学における情報セキュリティ対策強化のための取り組み手順」の案が検討された。
- ・ 項目として、予算化、セキュリティ委員会の定期的な開催、全学的な対応、常時のモニタリング、輸出規制・個人情報の取り扱い、実施の確認などの意見があった。

(2) 情報セキュリティポリシー・関連規程を作成支援について

- ・ 26 年度私立大学情報環境白書の調査では、情報セキュリティポリシーを 4 割の大学が策定できていない。
- ・ セキュリティポリシーや関連規定等は、情報学研究所がサンプル規程集を公表している。
- ・ サンプル規程集から最低限必要な部分を抜き出して作成することも考えられる。大学によって違いがあるが、作成には他大学の例を参考にした、サンプル規程集の C1000 中心に検討をして作成したなどの意見があった。
- ・ 作成までには、センターや総務局など中心に検討し、学部長、教授会、理事会の承認で策定されるが、期間は年単位を要している。
- ・ 情報の格付けについても意見があり、法律で守らなければならないことを基本とし、10 年前の格付けなどは見直す必要がある。
- ・ セキュリティポリシーや関連規定等について、未整備の大学に考える材料を提供することを行いたい。例えば、ひな形を提示して、このような視点が必要などの解説をつけて説明する形式が考えられないか。
- ・ ポリシーとして、何のためにどのようなものを守るのか見直し、守るべきものの個人情報、研究データ、輸出等の規程・法律など背景などの説明も追加してはどうか。
- ・ セキュリティポリシー等の最低限のひな型を作成し、解説を付加した資料を作成することが計画された。

V. 次回のスケジュール

- ・ 資料の検討はメールで調整・確認することにした。